

萩 ネットワーク

第 23 号 1998 年 9 月

発行：萩ネットワーク協会

〒 758-8555 山口県萩市大字江向 510 萩市役所広報課内

T E L 0838 - 25 - 3131 F A X 0838 - 26 - 5458

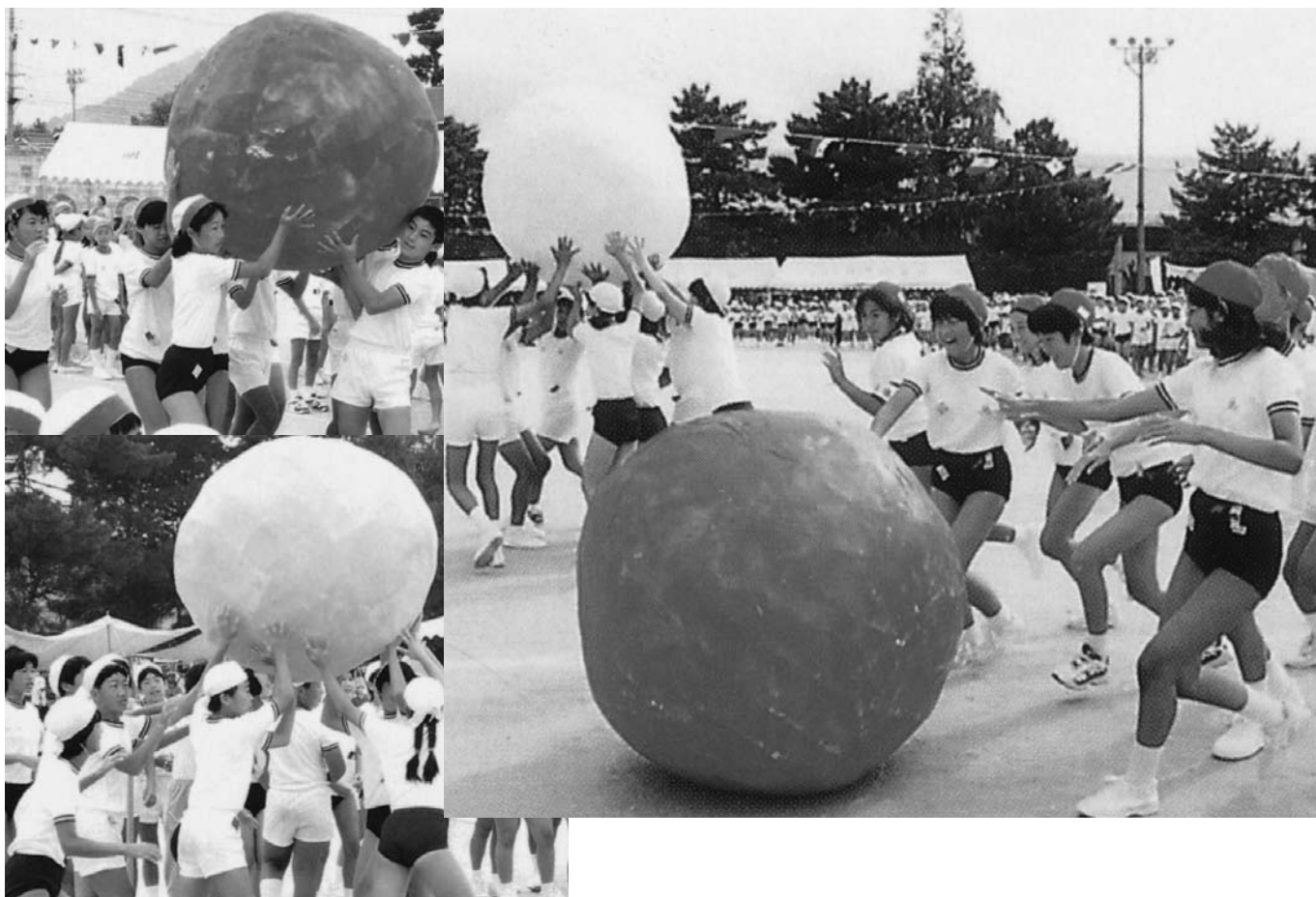
萩市ホームページ <http://www.urban.ne.jp/home/hagicity/>

いよいよ運動会シーズンがやってきました。萩市立明倫小学校の秋季大運動会には、毎年最後を飾る「百万一心」と名づけられた競技があります。これは大きな玉を児童全員が一丸となって、決められた位置に運ぶことを競うものです。

「百万一心」とは、かの毛利元就が城を建てる際、人柱の代わりに埋めた石に刻まれた言葉です。「百」は字をくずせば「一日」、「万」は「一力」と読むことができ、「家臣・領民が協力一致して大事に当たればできないことはない」という意味を持ち、毛利家で代々伝えられてきました。

この言葉どおり、明倫小学校の児童は心を一つにして一所懸命大きな玉を運びます。

心を一つに・・・百万一心



萩時代まつり、明治維新 130 年記念事業・・・ P 2～3
はぎ・なんでも日本一②・・・ P 3
維新の長州～主役の背景④～・・・ P 4～5
ズームアップ 墨画家 森川翠水さん・・・ P 5
萩国際大学 市内の開学に向けた動きも活発に・・・ P 6
萩有料道路沿いにボウリング場がオープン・・・ P 6
東京の伊藤博文別宅が萩市に移築決定・・・ P 7
三見橋が登録文化財に登録されました・・・ P 7

目次

同窓会だよりほか・・・ P 8～9
イベントプレイバック・・・ P 10
世田谷区ふるさと区民まつり報告・・・ P 11
新萩市立病院建設工事・病院職員の募集・・・ P 11
夢追人 萩ガラス工房 住田規子さん・・・ P 12
萩 芸術・文芸の広場・・・ P 12～13
情報アラカルト・・・ P 14～15
幕末・維新こぼれ話・・・ P 16

今秋、萩は明治維新で盛り上がります！

◆◆◆萩時代まつり◆◆◆

今年も恒例の「萩時代まつり」が、11月14日・15日に開催されます。これは、享保5年（1720年）に始まった伝統の「萩の大名行列」をメインに、さらに今年は、明治維新から130年ということで、萩の生んだ吉田松陰や高杉晋作の熱い思いを描く「維新劇」を上演して、時代まつりを盛り上げます。

記念の年にふさわしい「萩時代まつり」を、ぜひご覧ください。当日は、「萩広域ふるさとまつり」などのイベントもあり、萩はまつり一色で盛り上がります。



昨年の時代パレード

■萩時代まつり

とき 11月14日(土)・15日(日)
 主会場 萩・旧街道、スカイシネマほか
 内容

■萩時代パレード

とき 11月15日(日) 午後1時～3時
 順路 御許町～橋本町～椿町～萩市民体育館編成

○萩大名行列

・平安古備組
 ・古萩町大名行列

約260年の伝統を持つ平安古備組と3年前に復活した古萩町大名行列が、それぞれの地区から市内を練り歩き、一大絵巻を展開します。

○奇兵隊

○唐樋町御神幣

○川島聖講

○岩国藩鉄砲隊

○萩の生んだ若き志士たち(吉田松陰、高杉晋作、久坂玄瑞ほか)

○県警音楽隊、小学校パトントワラーズほか

□このほか、踊り車(椿町上組・下組)、おあじろ(牛車)

■ミュージカル維新劇「SHOW IN ～若き志士たち～」

※下記のとおり

■特別展示「日本の鉄道の父 井上勝」

井上勝に関する資料や写真などを展示します。

とき 10月14日(水)・11月15日(日)

ところ 萩市自然と歴史の展示館(旧萩駅舎)

問い合わせ 萩時代まつり

については、萩市観光課(0838・25・3131)へ



井上勝銅像模型

■同時開催

■萩広域ふるさとまつり

とき 11月14日(土)・15日(日)

ところ 萩市役所前庭駐車場、萩市民館ほか

内容 各市町村の特産品の展示即売会、イベント及び芸能発表会、福引抽選会ほか

■萩・国際友好物産フェア

とき 11月14日(土)・15日(日)

ところ 萩市民体育館

内容 世界各国の物産の紹介・販売ほか

※日程、会場等については変更となることもあります。



岩国藩鉄砲隊

ミュージカル維新劇

SHOW IN

～若き志士たち～

今年(明治維新130年)になります。これを記念して、今年の萩時代まつりのオープニングイベントとして、幕末・維新をテーマにしたミュージカルが上演されます。

これは松陰や晋作、玄瑞を中心に松下村塾に集った、若き志士たちの青春群像を描いたものです。

出演者やスタッフは、市民から募集し、現在本番に向けて練習にも熱が入っています。

維新の原動力となった志士たちの活躍を、ぜひ皆様にご覧ください。

とき 11月14日(土) 午後7時～

※11月21日(土)、22日(日)、23日(月)にも上演予定
 ところ スカイシネマ

1999年春のイベントスケジュール

秋のイベントも楽しみですが、来年の春も楽しみなイベントは盛りだくさんです。まだまだ、先のイベントのため、詳しい内容は決まっていませんが、今からこのスケジュールを参考に、萩への帰省を計画されてみてはいかがでしょうか。

■99年のイベント・行事

○萩観光シーズン開き(2月中旬) 萩城跡指月公園

○萩・椿まつり(2月下旬～3月下旬) 笠山椿群生林

○梅まつり(3月上旬) 萩往還梅林園

○しる魚まつり(3月中旬) JR東萩駅前

○菜の花まつり(3月下旬) 萩有料道路沿線

○桜まつり(4月上旬) 萩城跡指月公園

※詳細は、イベント内容等が確定し次第、順次ネットワーくで紹介いたします。



前回の萩・椿まつり



維新胎動の地 松下村塾と吉田松陰

◆◆◆明治維新 130 年記念事業◆◆◆

明治維新 130 年を記念して、萩では様々な記念事業が行われています。8 月には維新ゆかりの地である、会津若松市、鹿児島市と萩市の 3 市の高校生による剣道大会（今号 P 10 参照）も開催され、萩のまちは明治維新で盛り上がっています。

秋にも記念式典を始め、記念事業や関連行事が行われます。

明治維新発祥の地、萩で志士たちの息吹を感じてみてはいかがでしょうか。

今秋、萩は明治維新が熱い！

■明治維新 130 年
記念式典

明治維新 130 年を記念して、今秋、記念式典を開催します。当日は、記念講演会なども行われます。

※記念式典の日時、会場や講師等については検討中です。

問い合わせ 萩市企画課
(0838・25・3131)

■特別展
「明治維新と萩」

萩藩の幕末藩政改革から戊辰戦争までを、郷土博物館所蔵の資料を展示して、当時の様子を概観します。

とき 10月20日(火) 11月1日(日) 午前9時～午後4時30分

ところ 萩市民館小ホール

主な展示 維新志士寄せ書き火鉢、幕末人物遺墨ほか

問い合わせ 萩市郷土博物館
(0838・25・6447)

■文化庁移動芸術祭
巡回公演「能楽公演」

文化庁移動芸術祭は、優れた伝統芸能や現代舞台芸術を多くの方々に鑑賞してもらうために開催するものです。

萩藩では 2 代藩主綱広の



能楽ポスターから

時代から能役者を召し抱え、城内にも大小 2 つの能舞台があり、機会あるごとに能が演じられていたそうです。

このようなことから、明治維新 130 年の今年、萩の地で「能楽」が公演されることとなりました。

とき 10月23日(金) 午後6時30分開演

ところ 萩市民館大ホール

内容 能 喜多流「通小町」

狂言 大蔵流「千鳥」

入場料 S 席 3300 円 (指定席)、S 席 3000 円、A 席 2000 円 (自由席)、B 席 1600 円 (自由席)

高校生以下) 前売券発売 市役所案内、萩市教育委員会

問い合わせ 萩市教育委員会文化課
(0838・25・3131)

■維新碑文集の発行

明治維新 130 年を記念して、萩市内にある維新関係の石碑の碑文を拓本にとり、解説をつけた冊子を発行します。※価格等は未定です。

HAGI・Anything is best in Japan

は ち なんでも 日本一!

第 2 回 樫の宝庫「樫群生林」

前回の「はぎ・なんでも日本一」で紹介した笠山の北方に、虎ヶ崎とよばれる岬があります。この面積約 10ha の地域に、約 2 万 5 千本の樫が群生しています。毎年 12 月中旬から 4 月中旬まで、樫は深紅の花を咲かせ、群生林は多くの観光客で賑わいます。

この樫群生林は我が国を代表する樫林といわれています。特に、面積当たりの樫の充実度は、他では類を見ないものとなっています。以前は原生林でしたが、人の手が入ったことで樫が群生する「群生林」と呼ばれます。

●群生林の歴史・・・江戸時代、笠山は萩城から鬼門の方向に当たるため「お止め山」となっており、山全体が原生林であり、ヤブツバキが自生していました。山には藩主の命令で「鬼門の災難が去る」ということで多くの猿を放し飼いにしていたそうです。現在、猿はいませんが、猿の骨が発見されています。

明治になり、「お止め山」は解かれ、260 年間守られてきた、うっそうとした森は開墾さ



樫群生林内の散策道

れ、多くの原生林が畑地となり、また牛の放牧も始まり原生林の面積はだんだん狭くなりました。利用されず最後まで残ったのが、現在の群生林の区域です。

●現在の群生林は・・・第 2 次世界大戦後、燃料として樫の木を伐採したため、原生林は消失の危機となりました。しかし、樫の木は枯れずに切り株から新たな芽を出し、成長して現在の樫の群生林となりました。このため、群生林のほとんどの樫は根元から枝別れをした「樫立ち」となっています。

自然の宝庫である笠山の中でも、この樫群生林は、萩の「宝」の一つといえます。シーズン中、一度赤い樫の花のじゅうたんの上を散策されてみてはいかがでしょうか。

○次回の「はぎ・なんでも日本一」では、萩に関係する総理大臣について紹介します。

えいえいと軍資金たくわえる 100年前から蓄蔵システム

日露戦争の前、強国ロシアとの戦いに慎重だった伊藤博文は、開戦をせまる各界代表と称する来訪客に言ったという。「私がいまほしいのは諸君らの名論卓説ではない。大砲と金に相談しているのだ」（司馬遼太郎「坂の上の雲」）。戦争は軍資金がなければ出来ないのである。長州藩が明治維新の長い革命戦争に勝利できたのも、つまるところ、えいえいと蓄えた豊富な軍資金があったからだ。財政難に悩みつづけた長州藩が、どうして莫大な戦費を貯蔵できたのだろうか。

金に糸目をつけず 新式の鉄砲・艦船を購入

日露戦争からざっと40年さかのぼる慶応元年若き日の伊藤博文は対幕戦に備え長崎で武器買入れに奔走していた。僚友・井上馨とともに変名をつかって薩摩藩士となり、薩摩名義で外国商人から買うのだが、二人の買い物ぶりはそんなことに頓着せず、豪快だった。

「一、ミネーゲベル短筒 四千三百挺 七万七千四百両 一、ゲベル 三千挺 一万五千両 合計九万二千四百両」「（蒸気船購入の伺い）およそ代金七万ドルぐらいいと申してきている。金子にして三万九千両ぐらいい」

二人が藩政府幹部へ出した手紙には、目をむくような金額がポンポン出てくる。幕末、長州藩の経常歳入が6万余両であったことを思えばこれらの金額が藩にとって軽いはずはない。さすがに伊藤らも「私たちもなるたけは心配して安く求めていますから、ご安心ください」と書き添えている。

翌年には今度は高杉晋作が長崎で軍艦1隻をおよそ4万両で購入。ともかく長州藩はこの前後、金を惜しまず次々と西洋兵器を買入れ、砲台を築き、藩主父子や兵士を移動させた。

金はどこから出たか

黒船騒動の相州警備に始まり戊辰戦争までの15年間、たえず動き、備え、戦い続けた長



「よく持ちこたえたと思議でならない」ともらしたというが、まさにその通りだった。だが、手品のタネが撫育方とよばれた長州藩独特のシステムにあった。これは本来の藩経済とは独立した別途の会計で事業し、資金の運用と蓄積を図る制度である。軍費も国事のための交際費もほとんどは、この撫育方がかせぎ蓄えた撫育金から出たのである。

撫育方をつくった 中興の英主・毛利重就

江戸時代も折り返し点をすぎた宝暦13年（1763）、この撫育局を創設したのが7代藩主の重就。彼を改革に駆り立てたのは、深刻な藩財政の逼迫だった。重就が長府藩から養子で萩藩主になったとき、負債は銀3万貫（西日本は銀遣いの経済だった。金で50万両）。俵約は36万石の藩の規模を10万石ないし15万石並に切り詰めるまでした。それでも負債は増え続け、藩初以来「軍用そのほか国家危急の大事」に備え蓄えてきた宝蔵金が底をつくあり様だった。

もはや俵約や増税など尋常の手段で対応できる事態ではない。重就は長州藩として75年ぶりの検地を行い、新たに4万石余の課税地を得、以後ここからあがる税收を財源に別途会計で大胆に事業を展開した。制度の目的は、撫育一臣民をいつくしみ育てる一の名はあるが、第一義的には非常用金の貯蔵だった。だから、宝蔵金の所管もこの時から撫育方に移っている。



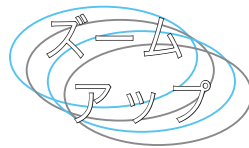
幕末の伊藤博文（右）と高杉晋作（「伊藤公実録」より）

越荷方で金もうけに徹す

撫育方が取り組んだ事業の中心は、新田・塩田の大規模開発、下関伊崎・中関・室積3港の築港とそこでの藩営の金融・倉庫業だった。なかでも当時赤間関とよばれた下関は、西廻り海運の発展で全国的な商品流通の一大拠点になり伊崎新地の越荷方は順調に利潤をあげていった。この機運に乗り天保11年（1840）、村田清風は越荷方を拡大強化し、場所も下関中心部の南部町に移した。

さらに、博文らが武器購入に汗をながしていた慶応元年、越荷方の権限を広げ、金融・倉庫業にとどまらず、営利を専らとした藩外通商まで担当させている。越荷方はもちろん撫育局に属した。いわば、撫育局は商品経済に首までつかり、金もうけに励んだのである。あの経済音痴のように見える吉田松陰さえ「航海通市は雄略の資」と認識していた。





墨画家

もりかわすいすい 森川翠水氏 (萩高15期卒)

今回は、東京都日野市在住の墨画家として活躍されている森川翠水さんに「萩の思い出」や「萩への期待」などについて語っていただきました。

萩の思い出

萩で過ごしたのは高校時代3年間の下宿生活だけなのだが、故里という思いが強い。級友が自分の家の畑だったので夏みかんを自分でカバンに入れたのはよいが、繁華な町なかで口が開きばらまいてしまったり、近道だからと鉄橋を歩いて渡っていて、向い側から来た汽車に肝を冷した。橋ゲタに



州藩の全戦費・経費がどれほどにのぼったか。これが実はよくわからないのだが、当然、数百万両という数字であったろう。どこにそんな金があったのか。後年、戦費調達に苦しんだ幕府の幹部だった人物が「長州藩が財政的

飛び降りて事なきを得たのだったが、大旨は町中をスケッチブックを持って歩き回っていたという印象である。町中がみかんの香りで包まれる初夏。その頃の思い切りすっぱかった夏みかんの味が懐しい。松林桂月の実と花が同時にいつている時季の夏みかんの日本画をみた記憶も生々しい。

現在は

何がやりたいという目標がこれと言ってあったわけではなく、段ボールの工具をやり、身障者の介護の仕事をする中に、墨画の大家、内山雨海の門に入る。幼なかつた頃、何になるかと聞かれ、苦しまざれに、画家になると言っていた



ことが、この師に出逢うことによって本気になってしまった。仕事の合間に個展活動を続けている中、この道の表現の可能性に生涯をかけてみようという気になったのである。「すみえ」とか「水墨画」と言われているものは中国から伝えられた花鳥風月や山水のイメージが今だに強い。古臭いとの印象は免れない。まず、その一般的な認識を改めてもらえるような作品を創ることが出来るように願っている。そんな現代感覚の水墨画を模索している人も多いのではあるが、線の質とか筆勢というものがあまり重要視していない人が多い。絵の具を単に墨という材料に取り替えただけで水墨画だと思っている人も多い。書を追究するのと同じような線質を必要とする水墨画であり、伝統に根ざした上での現代感覚の墨画を追い求めている。何年も前から絵の具は一切用いない、墨だけで描くという制約を自らに課し、あく迄も筆を用い紙に描くことを大事にするように努力している。筆技がこれ程問われる絵画形態もないだろう。なら



撫育方を創設した7代藩主毛利重就。撫育金の他への流用を厳しくいましめた (毛利報公会蔵)

ば、尚更にその筆技だけを重視する者がいてもいいであろう。そういう風にかたくなに描き続けている。

萩への期待

土塀に夏みかんのぶら下っている画を描いた関係で、この度久しぶりに萩をおとすれ、いろいろと土塀をみて歩いた。新しくきれいに造り上げられたものよりも、古く白壁がはげ落ちて中の瓦や石がまる見えになった所に、そこはかない魅力を感じる。造り直す時にそういったものを大切にすることも居られるとかであるが崩れかかった古いままの姿を出来るだけそのままに残してもらえたらとつくづく思う。土の中に入れてある瓦の入れ方というか、積み上げ方というか、実に千差万別で面白い。当然、個人々々の持ち物で、その家その家の事情はあるだろうが、外から見る者にとっては、やはり、今のままの物の保存に力を入れて欲しいと願わずには居られない。1963年萩高等学校卒業。

藩主重就は中関港を諸国へPRするのに自ら宣伝コピーまで作った。すなわち、金銭・金もうけをいやしなかったのである。そうでなければ軍資金はたまらず、維新の長州などなかっただろう。

プロフィール

1975年内山雨海に師事。77年から95年まで、墨の芸術展に参加、入選18回、受賞4回。1997年現水展において東京都議会議長賞を受賞。代表作として河口湖美術館所蔵の「富士」がある。

この度、萩の人にぜひ見て頂きたいということで、萩の思い出の一つである土塀と夏みかんの風景を描いた水墨画「土塀」(M50号)を萩市に寄贈。(写真)



土塀 (M 50号)

歴史の町から未来へ発信 萩国際大学

・・・市内の開学に向けた動きも活発に

受入準備も着々と進む萩国際大学。この度、民間企業の協力で萩国際大学を応援するための、「アドバイザーコーポレーション」が制定されました。また萩市と近郊の高校生を対象に、萩国際大学説明・見学会も開催されるなど、実際に受験や来春の開学に向けた動きも出てきました。

■アドバイザーコーポレーションとは・・・

萩国際大学では、教育内容の充実に努めることはもとより、大学教育を活性化し、学生に、より実務的な能力を高めてもらうために、この度、民間有力企業の協力を得て「アドバイザーコーポレーション」を制定することになりました。

■賛同企業（五十音順）

- 宇部興産(株) カナデン(株)
- 西京銀行 三親電材(株) (株) 中電工 東芝ライテック(株) 東陶機器(株)
- (株) 東洋製作所 ニッタン(株)
- 日本ビクター(株) (株) 福岡銀行
- (株) 福岡シティ銀行 ホーチキ(株)
- 三菱電機(株) 矢崎操業(株) (株) 山口銀行 (株) 山城精機製作所ほか

■受験生に対する情報提供

萩国際大学では、受験等に関する問い合わせを、次の窓口で受け付けています。

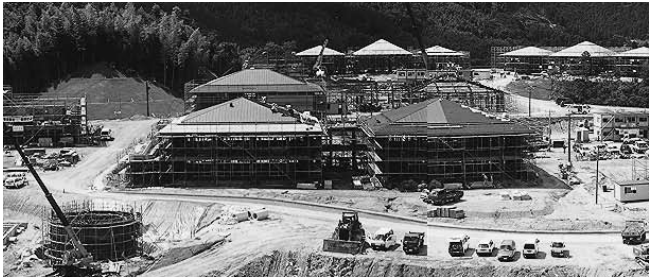
受験を控えた子弟をお持ちの皆さん、素晴らしい自然環境と歴史の残る萩の地にできる萩国際大学に入学させてみませんか。

○萩市企画課内大学問題対策室

〒758-1855 萩市江向510
 ☎0838-268206 FAX
 0838-260850

○萩学園萩国際大学設立準備室

〒758-0011 萩市椿東美萩台
 ☎0838-262955 FAX
 0838-242228
 ホームページURL
<http://member.nifty.ne.jp/hagikokusaidai>



着々と進む校舎建設工事

「アドバイザーコーポレーション」は、学生の企業研修の受入や萩国際大学への企業人講師の派遣、各種情報の提供などを通じて、萩国際大学を応援する企業群です。これまでに賛同を得た企業は、次のとおりです。

■高校生対象の説明・見学会を開催・・・

8月28日に萩国際大学説明・見学会が萩女子短期大学及び萩国際大学建設地で行われ、萩市内及び近郊の高校生など約50名が参加しました。これは進学希望の高校生に地元でできる萩国際大学の概要や入試制度について知ってもらおうと、開催されたものです。

始めに萩学園の大学関係者による大学の概要説明と、推薦入試や一般入試の日程や入試科目、学費や寮についてなどの具体的な説明が萩女子短期大学で行われ、参加者もメモを取るなど熱心に耳を傾けていました。

説明が終わると実際に大学の建設地に移動し、参加者は建設中の校舎等の施設についての説明を受けました。校舎は周囲の自然と調和するようにゆとりをもって配置されています。参加者は、萩国際大学の美しいキャンパスがイメージできたのではないのでしょうか。



説明・見学会の様子

萩・椿地区が変わっています！

萩有料道路萩市側入口に、ボウリング場がオープン!!

椿地区の萩有料道路入口付近の道路沿いに、現在大型建設工事が行われています。今年の10月下旬、ここに複合スポーツレジャーパーク「ユースポウル」がオープンします。

「ユースポウル」は、ボウリング場を中心とした、総合アミューズメント施設となっていて、バッテリーセンターやピリヤード場といったスポーツ施設、さらにカラオケルームやゲームコーナーなども設けられています。

メインのボウリング場は34レーンあり、中にはシニア専用の軽めのボールや、ガター溝のないレーンなど、子どもからお年寄りまで、誰もがボウリングを楽しめるようなシステムとなっています。

また郊外施設には欠かすことのできない、大型駐車場も完備しています。

レジャースポーツの一つとして、家族や友達と一緒に、ボウリングを楽しんでみるのもいいのではないでしょうか。

また平成12年には橋本川沿いに新市立病院も開院するなど、萩の椿地区も大きく変わっています。



完成予想図（外観）

東京にある伊藤博文別邸が 萩市に移築決定

東京都品川区にある明治の元勳の一人である伊藤博文の別邸の一部が、この度萩市へ移築することが決定しました。

維新のふるさと萩の魅力が、また一つ加わります。

伊藤博文別邸は、現在は東京都品川区大井にあります。伊藤博文が明治39年、長年の功績を認められ下賜された、赤坂離宮内の建物に併せて建築したものです。なお、下賜された建物は、その後明治神宮に寄進され、現在は明治記念館本館になっています。別邸は広大な規模を持ち、車寄せを持つ玄関の奥に、向かって右に洋館、左に和風館を配置し、奥に離れ座敷及び台所や風呂等があります。伊藤博文最晩年のものであり、暗殺されたハルピンにもここから旅立っています。伊藤博文の死後は、子息の博雅公爵が続いて住んでいましたが、その後上杉家に譲られ、さらに昭和19年からは日本光学株式会社（現（株）ニコン）の所有になっていました。ニコンでは、社員の保養施設として使用していましたが、老朽化が著しくなっていたので、この度撤去を決定していました。

この情報を入手した萩市では、現地での保存をニコンに要望しましたが、決定は変わらず、貴重な建物を残すために、萩市へ的一部移築を決めたものです。萩市に移築されるのは、玄関、和風館の一部、離れ座敷で、別邸の主要部分と言うことができます。なお、萩市での移築場所ですが、椿東の国指定史跡「伊藤博文旧宅」の周辺を検討しています。移築後は伊藤博文関連の資料展示や、記念行事にも使用できるような方法を考えています。平成10年度は解体と萩市への材料の運搬までで、平成11年度に再築を実施します。一般公開は平成12年度からになる予定です。



東京にある伊藤公別邸

三見橋が登録文化財に 登録されました！



新たに登録文化財となった「三見橋」

三見の市地区から床並地区に向かう途中にある、三見川に架かる「三見橋」が、今年度の登録としては山口県で唯一の登録文化財となりました。地元では、「眼鏡橋（めがねばし）」と呼ばれて親しまれているこの橋は、大正3年（1914）1月に建設竣工しました。アーチの径間が16・4m、橋の長さが21・4m、三見川水面からの高さが約13mで、山口県内の眼鏡橋の中でも最も規模の大きなものです。三見橋は、周囲の自然と合わせて景観的にもとても優れており、また建設材料が石からコンクリートに変わる過渡期の建造物ということで、石造橋の歴史を知る上で

- ユースポウル施設紹介
- ・ボウリング
- ・バーチャルバットイング（有名投手が投げるボールでバットイング）、パーフェクトピッチング（9つの的を狙う）
- ・カラオケルーム、ビリヤード、ゲームコーナー
- ※大型駐車場完備。



萩有料道路から工事現場を望む

も重要な物といえます。二度と造ることができない三見橋が、永く保存されるということは、たいへんに意味があることではないでしょうか。

現在、「三見橋」は、地元の方々の手入れが行き届いて、大変良好な状態で保存されています。付近には復元された赤間関街道の一里塚もあり、昔ながらの情景がよく残されています。

■登録文化財とは・・・

平成8年度に導入された制度で、文化財指定されていない近代の未指定文化財を手厚く保護していくことを目的とします。県内で最初に登録文化財に登録されたのは、「明倫小学校本館」と「萩駅舎」です。これは、全国でも最初（同時に119件）のものです。

未来の外交官を目指して 外交官が萩高で講演

8月21日、萩高等学校校体育館において外務省の堀江良一氏を講師に迎え、「国際社会で活躍するには」というテーマで講演会が開催されました。

ご自身の体験談を交えた興味深い話に、集まった多くの生徒たちは熱心に耳を傾けていました。もしかすると、この中から未来の外交官が生まれるかもしれません。

■講師略歴

昭和30年、東京都生まれ。54年、外務省入省。国際連合日本政府代表部、在ニューヨーク日本国総領事館等を経て、平成9年から外務大臣官房国内広報課長。



講演会の様子

何年たっても変わらぬ笑顔



九州指月会

第7回の「九州指月会」が7月12日午前11時30分から、来賓、会員あわせて40名余の出席により、福岡市中央区の福新楼で盛大に開催されました。

山田会長の挨拶で会が始まり、続いて萩から出席の山縣同窓会長、浜田校長、野村秋市長の来賓挨拶のあと役員改選があり、「九州指月会」発足時からずっと会長をつとめてこられた、山田会長の後任に秋田新会長を全会一致で選出しました。

この後懇親会に移り、各テーブルでは久しぶりの再開で、積もる話に花が咲き、また、ビンゴゲームでは発表される数字に一喜一憂するなど、会場は終始和やかな雰囲気にも包まれていました。



東海指月会

第18回「東海指月会」が7月19日午後12時から来賓、会員あわせて35名の出席により、名古屋市中村区の都ホテルで盛大に開催されました。

芳野会長の挨拶で会が始まり、続いて萩から出席の浜田校長から萩高の近況について報告。野村秋市長のお祝いのメッセージ紹介、次に吉田東京指月会会長、藤野たちばな会中京支部副会長の来賓挨拶の後、田中大阪指月会副会長の乾杯の発声により懇親会がにぎやかに始まり、各テーブルでは萩で過ごした青春時代の思い出話や、有志寄贈による記念品交換抽選会などで盛り上がり、あつと言つ間に閉会の時間となりました。

最後に出席者全員で萩高の校歌を斉唱して、盛り上がった雰囲気のまま出席者全員で2次会へと繰り出しました。

奈古高校校友会総会

第50回奈古高校校友会総会が、8月9日午後1時から、同校体育館で、校友、来賓あわせて約150名の出席により盛大に開催されました。

総会では、平成9年度の事業報告、決算報告、平成10年度の事業計画が説明され、次に校友会の名称を、校訓の「孝」と校歌の歌いだしの「むらさき」にちなんで、「孝紫会」としたいと松浦会長から提案があり、全会一致で承認されました。

その後懇親会に移り、勇壮な大板山のたたら太鼓の演奏、福引、カラオケ大会、ビールの早飲み競争など多彩な催し物で盛り上がった後、午後5時に4時間にわたる校友会の幕を閉じました。

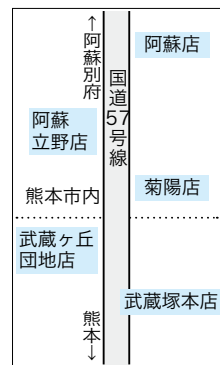


私のお店

ちよつと寄ってはいかが

豪傑うどんの店 武蔵茶屋・武蔵塚本店

熊本市電田町弓削1240武蔵塚公園内
 (TEL) 096・3338・7240
 営業時間 10:00~21:00



武蔵茶屋店舗位置図

東京から主人の郷里熊本にきたのが丁度30年前でした。宮本武蔵を祭つてある武蔵塚公園の中に一軒ポツンとある家でした。実家が商売屋をしていたこともあり(萩市御許町・井関商店)、すぐ地の利を得て商売をはじめることにし、観光土産店の半分を剣豪武蔵に肖つて豪傑うどんの店とすることに決めました。今までの常識を破つて麺を太く、長く打ち、のせる具はもちろん萩から直送の紅白の蒲鉾と毎朝搗く杵搗きの四角い力餅、椎茸、かつを等です。文武両道に優れていた武蔵のようにポリウム満点です。

萩の母が子供の頃、よく石の上にも3年と



武蔵茶屋・武蔵塚本店と中村さん

店は和風で、萩のポスターがよく似合います。お客様からいつも尋ねられますので、その時は萩出身を誇りに胸を張り、萩の町を紹介していきます。

皆さんも、熊本へお越しの際は是非お寄りください。お待ちしております。

○武蔵ヶ丘団地店
 096・3338・9935 ○57号線菊陽店
 09623・23161 ○阿蘇立野店
 09676・80506 ○阿蘇店
 09673・51846
 中村美代子(旧姓・井関) 萩高女36期・萩高2期卒

からたち会広島支部総会

7月11日、第21回からたち会広島支部定例総会が広島市南区的場町・ホテルセンチュリー21で、会員約50人が参加して開催されました。

総会は、中村支部長の挨拶で始まり、続いて来賓として出席していただいた池田秋工業高等学校校長、野村萩市長、吉原たちはな会広島支部長からお祝いの言葉をいただいた後、懇親会に入りました。懇親会では、カラオケあり、美人指導者によるダンスタイムありと、会場は大変な盛り上がりを見せました。今年の総会には、平成の年に卒業した若い人も6人が出席するなど大変活気のある同窓会となりました。



からたち会九州支部総会

からたち会九州支部総会が、7月25日、北九州市小倉北区のリーガロイヤルホテル小倉で開催されました。

当日は、雨と風が強いあいにくの天候にも関わらず、本部から見玉顧問や荒木教諭らの来賓の出席の元、会員約40人が参加しました。総会は、前田支部長のあいさつで始まり、児玉本部顧問の祝辞に続き、野村萩市長のお祝いのメッセージが読み上げられました。

引き続き行われた懇親会では、久しぶりにあった級友との会話や懐かしいふるさとの話で賑わいました。アトラクションでは、地元演歌歌手による歌謡ショーや恒例のマムシ酒のオークションも行われ、会場は大変な盛り上がりを見せました。

最後に、来年は福岡ドームで野球観戦しながらの総会での再会を全員で誓い合い散会となりました。

萩光塩学院同窓会

8月10日、萩光塩学院同窓会が午後6時30分から同校体育館で、約100名が出席して開催されました。総会では、2001年に同窓会が50周年を迎え、名簿を作成することなどが報告されました。総会に続いて行われた懇親会では、各テーブルでそれぞれの近況や思い出話に花が咲き、会場内は笑い声でいっぱいになりました。また、フラメンコダンサーによる踊りの披露や、市長や先生も参加してのラムネ早飲み競争などが行われ、大きな拍手と歓声に包まれました。



広島指月会総会

第3回広島指月会総会が、8月22日正午から広島市内のリーガロイヤルホテルで、同窓生、来賓あわせて約50名が出席し盛大に開催されました。

最初に小松会長が「この会が今後ますます盛んになることを願う」と挨拶し、総会が始まりました。総会では、萩中、萩高女、萩高の校歌や萩中開校記念歌がバツクで流れる中、広島県内はもとより、萩、大阪から出席の来賓、同窓生が、萩の話に花を咲かせていました。また、萩の特産品を景品にした福引の抽選会では、参加者が童心にかえり番号が発表されるたびに一喜一憂し、楽しいひとときがあつという間に過ぎていきました。



萩高等学校同窓会

8月8日、萩高等学校同窓会八八会が午後7時から同校体育館で、約600名が出席して盛大に開催されました。今年の引き受け期は、昭和59年卒業の第35期で全国から100人がこの日を目標して集合しました。

総会は、山縣同窓会長、浜田学校長の挨拶で始まり、続いて来賓として野村萩市長、河村衆議院議員の祝辞等がありました。

議事の中で、平成12年の萩高創立130周年記念事業の概要が発表されました。同窓会事業として、植物園・庭園の整備、南園門の補修、記念誌の発行、校訓碑の設置などで総額3000万円の事業となり、そのために同窓会会員に対して1口につき30000円の募金活動を今秋から開始することが了承されました。なお、記念式典は、平成12年10月18日が予定されています。





萩・万灯会

8月13日、15日、夏の風物詩となった「萩・万灯会」が開催されました。大照院では約600基、東光寺では約500基の石灯籠にろうそくの灯がともりました。訪れた人は、1年に一度しか見られない幽玄の世界を楽しんでいました。



HAGI世界映画芸術祭

8月1日(土)から3日(月)まで行われた萩夏まつりには、今年も市内外から多くの人を訪れました。

1日の萩・日本海大花火大会では、菊ヶ浜を舞台に次々と打ち上げられる色とりどりの花火に、観客からは感嘆の声があがっていました。また2日は「ヨイショコショ」で、ゆかたやハッピ姿の人々が吉田町通りを練り歩きました。サンパ調のサンパヨイショコショにも多くの人に参加し、大変な盛り上がりを見せました。3日、県指定無形民俗文化財の「お船謡」が、市内を巡り、雄壮なお船謡に多くの人聞き入り、伝統文化の素晴らしさを感じていたようでした。



お船謡



萩・日本海大花火大会

萩・夏まつり



ヨイショコショ

第5回目を迎えた「HAGI世界映画芸術祭」。映画上映、展示部門など盛りだくさんの内容に多くの関心が集まりました。CINEMA塾では見島を舞台にした映画「見島の人々」(仮題)の制作が行われました。CINEMA塾の様子は、NHK教育「E TV特集」で放送されます。(9月28日午後10時放送予定)



CINEMA塾

イベントプレイバック



130年の時を越え
会津・薩摩・長州が交流
明治維新130年記念
高等学校剣道大会

8月1日、明治維新130年を記念して、幕末から明治にかけて複雑な様相を呈した会津・薩摩・長州の各藩の藩校の流れをくむ3高等学校が参加した「明治維新130年記念高等学校剣道大会」が、萩市民体育館で開催されました。

大会には、会津藩日新館の流れをくむ福島県立会津高校、薩摩藩造士館の流れをくむ鹿児島県立甲南高校、長州藩明倫館の流れをくむ山口県立萩高等学校が参加。試合は、多くの市民が見守る中、総当たり戦で行われ、選手たちは鋭い竹刀さばきで熱戦を繰り広げました。



新萩市立病院の 建築工事がスタート

平成12年4月の開院を目指している新萩市立病院の建築工事が、いよいよスタートしました。8月21日には、関係者が出席して、病院建設予定地で安全祈願祭が行われました。

今回の工事を発注するに当たり、公募型指名競争入札制度や、県内市町村では初の設計価格の事前公表制度を取り入れました。契約総額は27億9300万円で、完成は平成11年11月30日の予定です。



安全祈願祭の様子

■新萩市立病院の建設概要

- 建設場所 萩市椿青海
- 病床数 一般100床 結核15床 診療科目 内科、外科、整形外科
- 構造 鉄筋コンクリート造 3階建 延床面積 8,321.46 m²



新萩市立病院の完成予定図

○特色 二次救急、リハビリテーション、人工透析、へき地医療支援、人間ドックなど

病院職員の募集

= 意欲あるあなたをお待ちしています =

この新市立病院には、老人保健施設、特別養護老人ホームを併設する予定で、この一帯は「健康と福祉の里」ゾーン（仮称）として萩市の保健・医療・福祉分野の活動を飛躍的に発展させる拠点となります。

萩市では医療の核となる市立病院の組織整備のため、病院職員の第3次募集を実施します。生まれ育った萩で力を発揮してみたい方、新天地・萩で大きく夢を描いてみたい方、格段に機能強化してスタートする新病院の運営にあなたも参加してみませんか。新鮮でたくましい力を全国に求めます。

◆募集内容

職種区分	採用人員	受験資格
看護婦(士)	22名程度	次の要件をすべて満たす者 (1) 昭和29年4月2日以降に生まれた者 (2) 看護婦(士)免許を有する者または平成11年4月までに看護婦(士)免許を取得見込みの者で、看護婦(士)または准看護婦(士)として2年以上の経験を有する者 (3) 交替制勤務が可能者
診療放射線技師	1名	昭和39年4月2日以降に生まれた者で、診療放射線技師免許を有し、診療放射線技師として実務経験を有する者
臨床工学技士	1名	昭和39年4月2日以降に生まれた者で、臨床工学技師免許を有し、人工透析、手術室等の実務経験を有する者
理学療法士	1名	昭和39年4月2日以降に生まれた者で、理学療法士免許を有し、3年以上の経験を有する者
作業療法士	1名	昭和39年4月2日以降に生まれた者で、作業療法士免許を有し、3年以上の経験を有する者
医療ソーシャルワーカー	1名	昭和39年4月2日以降に生まれた者で、医療社会事業従事者として実務経験を有する者
病院事務(経理事務)	1名	昭和39年4月2日以降に生まれた者で、経理事務について実務経験を有し、簿記2級以上の資格を有する者

- ◆募集期間 平成10年12月16日から平成11年1月22日
- ◆一次試験 平成11年2月14日
- ◆採用予定 平成11年10月1日または平成12年1月1日
- ◆給与 経験年数により初任給の調整あり

◆平成11年度病院職員募集予定

職種 薬剤師、臨床検査技師、臨床放射線技師、理学療法士(いずれも募集人員は若干名)

■問い合わせ 萩市総務部総務課(0838・25・3131)へ

東京で萩のPRをしてきました!

第21回世田谷区ふるさと区民まつり

7月31日～8月2日(東京都世田谷区)

7月31日から8月2日まで、東京・世田谷区にあるJRA馬事公苑にて「第21回世田谷区民ふるさとまつり」が行われました。

全国33自治体に参加した、「ふるさと物産展」の萩市ブースでは、例年同様、「しそわかめ」を始めとする海産加工食品や、夏みかんの果実や菓子、マーマレードといった夏みかん加工食品の展示即売を行いました。

会場では「去年買ってみたら良かったので今年も買いに来た」といったお客も多く、世田谷区でも萩のファンを増やすことが出来たなど喜びながら、これらの商品が山口県東京観光物産事務所で購入することも宣伝するなど、より一層のファン層拡大に努めました。そして、今回初めての試みとして、地ビールの展示即売も行いました。暑い夏の日ということも



世田谷区区民まつりの様子

あって売れ行きは好評でした。他市町村でも地ビールの販売があったために、どうなるかと心配していましたが、他の地ビールよりも

美味しいという評価も聞け、予想以上の結果となりました。

また、8月1日の午後8時から、物産展会場内にある特設ステージ上で、萩市の観光と物産のPRを行いました。萩のステージでは、特産品をプレゼントとして用意したこともあって大いに盛り上がりました。また、舞台衣装として用意した奇兵隊の衣装も雰囲気作りに貢献したこともあって、PR効果も高かったと思います。

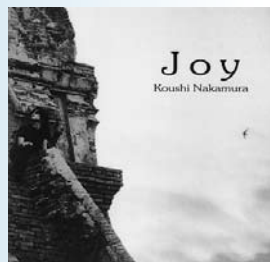
夏の世田谷はまつりということもあり、本当に賑やかで、ほとぼる生命力にあふれていました。萩市商工課 山崎 拓

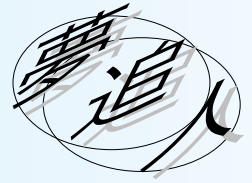
中村光志 1stアルバム「JOY」発売

8月26日、萩市見島出身の歌手、中村光志さんのファーストアルバム「JOY」が発売されました。

8月からはMX-TV(東京)の「電リク! Beat Box music DENCHI」に中村さんの曲がテーマ曲として使われています。

全国のレコード店にも並んでいますので、ぜひ一度聴いてください。





萩ガラス工房 切り子職人

すみたのりこ
住田 規子 さん

萩ガラス工房で働く、住田規子さん(22歳)は、東京で切り子修行を3年も積んだ、工房期待の職人です。そんな住田さんに、切り子職人となったきっかけや、自分の夢などについて語ってもらいました。



●切り子を始めたきっかけは？
専門学校に在学中、自分のやりたいことを探していたんですが、そんな時、切り子の写真を見て、

まず、やってみようと思いました。そして3年前に萩ガラス工房に来て、「東京で修行してみたらどうか」といわれ、本格的に切り子職人の道に入りました。

●東京の修行はどうでしたか？

3年間東京で修行しましたが、充実した楽しい期間を過ごせたと思っています。しかし実際の修行では、切り子というものは削るのが、たった2ミリずれても形が崩れるので、そうならないようにす

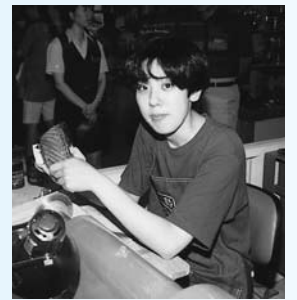
るために技術を修得するのは難しかったですね。

●萩ガラス工房で働いてみて働きやすい、いい職場だと思えます。

ただ、切り子の作業に関しては、修行中と違い、いちから自分一人でやらなくてはいけないので大変です。今は、10月に行われる切り子の展示会に、萩ガラス切り子の基本文様24種類等を出しますが、その製作に取り掛かっています。

●これからの夢を教えてください
近い夢というか目標は、10月の展示会までに、良い作品を作り上げることです。

将来の夢は取りあえず、もっと大きな作品を作っていきたいと思っています。そのためにも、もっと頑張らなくてはいただけせんね。毎日、修行です。



作業中の住田さん

笑顔で、そう語る住田さん。夢に向かって奮闘中ですが、萩ガラスの新しい魅力となる日も近いことでしょう。

10月の展示会での萩ガラス切り子の初お披露目が楽しみです。住田さんのこれからの活躍が期待されます。

■プロフィール

1976年3月、山口県徳山市に生まれ、現在は萩に在住。趣味は、写真撮影とのこと。

劇団さくら組がユネスコ露木賞を受賞

6月7日、長野県松本市での日本ユネスコ協会連盟の総会において、シアター365萩オフィス・劇団さくら組が「第23回ユネスコ露木賞・審査員特別賞」を受賞しました。

日本ユネスコ協会は、

6月7日、長野県松本市での日本ユネスコ協会連盟の総会において、シアター365萩オフィス・劇団さくら組が「第23回ユネスコ露木賞・審査員特別賞」を受賞しました。日本ユネスコ協会は、1973年から平和のための優れた青少年活動を「ユネスコ露木賞」として表彰してい

ます。萩の市民劇団さくら組は、会津若松市の市民劇団が創作した演劇「早春譜」をミュージカルにアレンジして昨年6月萩市内で公演しました。また、8月には会津若松市での公演も成功しました。この「早春譜」は、長州人に対して歴史的なこだわりを抱いている会津人の心情がテーマになって

います。受賞は、この早春譜(HAGI!ミュージカルヴァージョン)公演が「不幸な歴史からくるわだかまりを、寛容の精神で平和共存の道を開く」という民間ユネスコ運動の趣旨に合致している。戊辰戦争に起因する会津若松市民の心の傷を萩の青年が懸命に演じたことは意義深く、それが会津若松市民に熱烈な歓迎をもって受け入れられたことは、非常に喜ばしい。このようなテーマは、広く国際社会、特



早春譜萩公演(97年6月スカイシネマ)

山口県立萩美術館
・浦上記念館だより

シリーズ山東文物①

神秘の王国

【壺王墓】展

■9月12日(土)～10月4日(日)、10月10日(土)～11月1日(日)、11月20日(金)～平成11年2月21日(日)の3期に分けて展示

95年に山東大学考古系学生の実習により発掘された長清県仙人台遺跡で、西周晩期から春秋晩期に至る6基の墓が発見され、出土した青銅器の銘文から、これ邦らが国の墓であることが判明し、95年の全国十大考古新発見に選ばれた。特に六号墓(M6)は、規格の高い170点余りの副葬品が出土し、国君の墓と考えられる。この仙人台遺跡六号墓の出土遺物を一括展示し、神秘の王国「邦国王墓」の全容を紹介。



銅方壺 高 63.5 cm

【期間中の平常展示】

《浮世絵》
○「遊女」 9月12日(土)～10月4日(日)
○「戯画」 10月10日(土)～11月1日(日)

書籍紹介

■「道草を喰う」岡本信人著 (株) 法研

萩に住んでいたことのある俳優の岡本信人が、アザミ、オオバコ、ハルジオン・・・様々な「道草」の基礎知識やおいしい調理法を紹介するとともに、名脇役として活躍してきた自らの人生や自然への思いを綴ったエッセイ。本の中では萩の思い出が、多く触れられている。

定価 1300円(税別)

■「フォープス日本版」(株) ぎょうせい

シリーズで紹介されている「歴史合せ鏡」の中で、今回は平成不況はどこまで改善できるのか、作家・古川薫が村田清風が取り組んだ長州藩の財政改革と照らしながら書いている。

定価 900円(税込) 発行 9月22日

■「吉田松陰」高橋文博著 (株) 清水書院

吉田松陰が主宰した松下村塾は久坂玄瑞・高杉晋作・品川弥二郎・伊藤博文といった幕末維新の俊傑を多く輩出した。松陰が常に唱えたのは「立志」と「実行」であった。日本の独立を確保する明治維新の社会的変革を、精神の次元で先取りして示した。

定価 700円(税別)

■「山頭火 こころの旅-書と写真」藤野北辰書、中野洋征写真 (株) 里文出版

長年山頭火の句を書き表し、海外でも好評を得ている書家・藤野北辰の書と、細やかな眼を持つ風景写真家・中野洋征の写真で織りなす山頭火の心象風景。写真家・中野洋征は、萩市の出身です。

定価 3000円(税別)

■山口県史「県民の証言 体験手記編」史料編 現代1 (第2回配本) 山口県刊行物普及協会

日本の長い歴史の中でも未曾有の時代といわれる昭和20年代前後について、広く県民から寄せられた体験手記により、山口県の歴史の諸相を後世に伝えるもの。萩高4期卒業の中山光夫さん(大阪指月会副会長)も、私の歴史体験「甘藷と兵隊 白水小学校の思い出」と題して寄稿されている。

頒布価格 5000円(税別、送料別)

発行 10月の予定

予約申込先 山口県刊行物センター内 山口県刊行物普及協会 TEL0839・33・2583

三輪和彦氏 秋吉台国際芸術村にモニュメント

秋芳町の長期滞在型文化施設「秋吉台国際芸術村」が8月25日オープンしましたが、モニュメントとして陶芸家の三輪和彦さんが制作した作品「Laser」が完成しました。

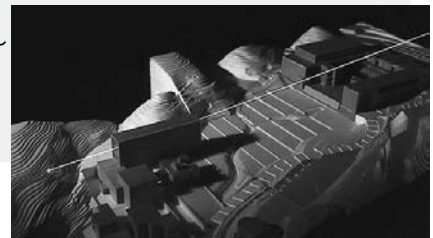
作品は、モニュメントとしては想像を絶するもので、音楽ホールとしても使われる食堂棟を貫き、セミナー棟の上空を駆け抜けていくレーザー光線。

秋吉台の沢地全体を、このレーザー光線で貫くことこそが、三輪さんによる芸術村記念モニュメントです。

夕暮れとともに現れ、夜明けとともに消滅するというはかなさ。とはいっても力強く闇夜を貫いていく光の緊張感。

■Laser

とき 年中、午前11時30分～午前0時(変更あり)
ところ 秋芳町秋吉中山田50 秋吉台国際芸術村



Laser Kazuhiko Miwa Project (秋吉台国際芸術村)



天花 三輪和彦

(広島パークビル)

展示
ところ 広島市中区大
手町3丁目
広島パークビル

広島市にストリートギャラリー
広島パークビル前の電車通り沿いのオープンスペースには、毎年4体の美術作品を展示し、憩いと潤いのあるひとときを感じる事ができるストリートギャラリーです。

この展示スペースに三輪和彦さんの作品が7月から設置されています。中国地方の新進気鋭の4人の作家が、物語をイメージして創り出した作品が展示されています。とき 99年7月頃まで

萩の女性合唱団「Fiore Hagi」が 全日本おかあさんコーラスで大会賞受賞!!

岡山県倉敷市で開催された第21回全日本おかあさんコーラス全国大会で、萩の女性合唱団「Fiore Hagi」が大会賞を受賞しました。

「Fiore Hagi」は、1994年に萩高校合唱部のOGで結成した合唱団です。メンバーの大半が、音楽教諭だった指揮者の有富美子さんの指導を受けていた生徒ばかりで、息はぴったり。「いつも母校の音楽室で高校時代を思い出しながら練習を行って、その成果が今回の大会賞受賞に繋がりました。」とのコメント。

おめでとうございます。



Fiore Hagi

- 「雪景色」12月1日(火)～12月27日(日)
- 「月岡芳年Part1・Part2」平成11年1月5日(火)～1月31日(日)、2月2日(火)～2月21日(日)
- 《東洋陶磁》
- 「古染付の世界」10月4日(日)まで
- 「館蔵中国陶磁」12月1日(土)～平成11年2月21日(日)
- 「相撲絵」展 11月3日(火)～11月29日(日)
- 【小企画展】
- なぞのタイムカプセル「封印された南宋陶磁展」
- 10月10日(土)～11月15日(日)
- 91年、中国四川省で農民が偶然発見した、13世紀に元軍の略奪を逃れるため地下に埋蔵された南宋代の陶磁器、銅器や石器700年以上もの間地下に眠り続けた地下埋蔵の宝物を一挙に公開。
- 開館時間 午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)
- ※高校生以下、身体障害者手帳・戦傷病者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者とその介護者、70歳以上の人、生活保護を受けている人は無料。
- ※教育・文化期間(11月1日～7日)は、一般・学生とも無料です。

情報アラカルト

ー東北地区ー

■秋焼作家の個展

◇岡田裕茶陶展

とき 10月22日(木)～10月27日(火)

ところ 福島県会津若松市・中合百貨店

※会津若松市の茶道6流派の大茶会も同時に開催されます。

ー関東地区ー

■東京指月会総会

東京指月会の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 10月17日(土) 午後3時

ところ JR東京駅丸の内北口前・日本工業倶楽部

■姉妹都市の観光と物産展

鎌倉市の姉妹都市・秋市、上田市、足利市が鎌倉市に一堂に集い、物産展などが開催されます。秋市からも海産物や地酒などが出品されます。

とき 9月12日(土)・13日(日)

午前10時～午後5時(13日は午後4時まで)

ところ 鎌倉市・鎌倉中央公民館

■上田豊治「切り絵の世界」展

秋市で切り絵の創作活動に取り組む上田豊治の個展です。作品は、秋の風景や伝統行事などを題材としています。

とき 10月6日(火)～10月11日(日)

ところ 横浜市西区北幸・三越横浜店

■第7回秋・世田谷幕末維新祭り

すっかり世田谷の名物となった幕末維新祭り。祭りでは秋の物産展や秋焼作家・金子信彦さんによる秋焼陶芸教室などが開催されます。

とき 10月24日(土)・25日(日)

ところ 東京都世田谷区・世田谷松陰神社、松陰神社通り商店街

■伊藤博文公墓前祭

とき 10月26日(月) 午前11時

ところ 東京都品川区西大井(横須賀線西大井駅下車徒歩2分)

■秋焼作家の個展

◇陶 三輪栄造展

とき 9月17日(木)～9月23日(水)

ところ 東京都中央区日本橋・高島屋美術画廊

◇濱中月村 鈞窯展

とき 9月25日(金)～10月30日(金) 正午～午後7時

ところ 東京都世田谷区用賀・ギャラリー「アルイグス」

入場料 2000円(茶菓子付き)
※お料理会 3万円(濱中月村作の食器を使つての料理会
問い合わせ ギャラリー「アルイグス」03554912032

◇高見世清光茶陶展

とき 10月1日(木)～10月5日(月)

ところ 千葉県東金市押堀・「鶴の茶寮」

◇納富晋作陶展

とき 10月18日(日)～10月24日(土)

ところ 東京都中央区日本橋2-3-10 丸善4Fギャラリー

◇秋焼 高見世清光展

とき 10月21日(水)～10月25日(日)

ところ 千葉県成田市小菅・成田ビューホテル

※秋市の観光パンフレットやポスターも展示されます。

◇第3回秋焼 守繁徹作陶展

とき 10月27日(火)～11月1日(日)

ところ 東京都豊島区東池袋・三越池袋店

◇陶 三輪栄造展

とき 11月11日(水)～11月17日(火)

ところ 東京都新宿区百人町・益田屋

◇人間国宝・三輪休雪展

とき 11月5日(木)～11月11日(水)

ところ 東京都中央区日本橋・三越美術画廊

ー北陸地区ー

■戊辰戦争長州藩戦没者慰霊祭

とき 9月22日(火) 午前9時30分

ところ 新潟県小千谷市・船岡山公園

戊辰戦争において東北地方で亡くなった奇兵隊の慰霊祭。下関市の東行庵学芸員・一坂太郎氏が発起人で、野村秋市長も来賓として出席します。

ー東海地区ー

■ちばな会中京支部・からたち会中京支部合同総会

ちばな会中京支部とからたち会中京支部の合同総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 10月24日(土)

ところ 名古屋市中村区名駅4-6-23「百楽」名古屋店

ー関西地区ー

■明治維新防長殉難者顕彰会

とき 10月25日(日) 午前10時

ところ 京都市東山区・東福寺退耕庵

戊辰戦争の始まりとなった鳥羽・伏見の戦いで戦場の露と消えた多くの長州の若人、またそれ

前の禁門の変(蛤御門の変)や池田屋事件で志半ばにして亡くなった多くの若き志士たちの慰霊を行うものです。東福寺退耕庵は鳥羽・伏見の戦いの折には長州の本陣が設けられた経緯があります。

■京都山口県人会秋の総会

とき 10月25日(日) 午前10時

ところ 京都市東山区・東福寺退耕庵

■秋焼作家の個展

◇岡田裕作陶展

とき 9月3日(木)～9月8日(火)

ところ 京都市・京都高島屋

◇内村幹雄作陶展

とき 9月30日(水)～10月5日(月)

ところ 大阪市北区梅田・阪急百貨店美術画廊

◇(仮)米寿記念 人間国宝・三輪休雪展

とき 11月20日(金)～11月25日(水)

ところ 大阪市阿倍野区・近鉄百貨店阿倍野店6F美術画廊

ー四国地区ー

■上田豊治「切り絵の世界」展

秋市で切り絵の創作活動に取り組む上田豊治の個展です。作品は、秋の風景や伝統行事などを題材としています。

とき 11月10日(火)～11月15日(日)

ところ 松山市一番町・三越松山店

中国地区I

■ たちばな会広島支部総会

たちばな会広島支部の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 9月5日(土) 午後6時30分

ところ 広島県佐伯郡大野町宮浜温泉・宮浜リフレクラブ

■ 萩焼作家の個展

◇心と美を継いで

萩焼作家で人間国宝・三輪休雪と、三輪栄造の作品が展示されます。

とき 10月8日(木)～10月13日(火)

ところ 岡山市岡山駅前・高島屋岡山店

九州地区I

■ 萩焼作家の個展

◇西日本選抜精緻作家展・第20回
西日本陶磁器フェスタ
萩焼作家・田中秀男、田中心司、中村真一、吉賀将夫の作品が展示されます。

とき 9月19日(土)～9月23日(水)

ところ 北九州市小倉北区・西日本総合展示場

◇萩焼赤間硯伝統工芸新作展

萩焼作家・三輪休雪、厚東建信、野坂康起、兼田三左衛門、坂高麗左衛門、玉村登陽、波多野善蔵、岡田裕、納富晋、止原伸郎、三輪栄造、松村拓夫、兼田佳炎、山影陶道、野坂和左の作品が展示されます。

とき 10月6日(火)～10月12日(月)

ところ 北九州市小倉北区京町・小倉そごう8F美術画廊

テレビ・ラジオ

■ 「ETV特集」NHK教育

今年で第5回目を迎えたHAGI世界映画芸術祭の「CINEMA塾」では、今年、原一男監督のもと見島を舞台にドキュメント映画の制作に挑戦。その模様を追ったものです。

放送予定日 9月28日(月) 午後10時～10時45分

■ 「やきもの探訪」NHK BS2

独自の作風に取り組んでいる萩焼作家・兼田昌尚のその創作活動の様態と作品が、テレビの画面を通じて全国に紹介されます。

放送予定日 10月11日(日) 午前8時～8時30分

■ 浜美枝のあなたに逢いたい～あなたと旅と音楽「維新のふるさと萩を訪ねて」文化放送(ラジオ)

萩城跡、松下村塾、萩城城下町など萩の見所、その観光方法、海・山の幸など萩の味を浜美枝が紹介します。

放送予定日 9月12日(土) 午前8時40分～47分

◇ 坂高麗左衛門展

とき 10月21日(水)～10月27日(火)

ところ 大分市府内町・トキハ

山口県関係I

■ 山口指月会総会

山口指月会の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 10月16日(金) 午後6時

ところ 山口市湯田・翠山荘

■ 巴城会・たちばな会下関支部合同総会

下関の萩高校同窓会・巴城会とたちばな会下関支部の合同同窓会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 10月下旬(予定)

ところ 下関市中之町・亀山八幡宮「儀式殿」

問い合わせ 益田宗親 (0832・32・3387)

■ 特別展「毛利敬親」

幕末の長州藩主毛利敬親・元徳父子の遺品を中心に展示し、明治維新の激動を生き抜いた毛利家の歴史を紹介します。

とき 9月11日(金)～10月11日(日)

ところ 防府市・毛利博物館
入館料 大人700円、小中学生350円

■ 萩焼作家の個展

◇萩焼選抜作家秀作展

萩焼作家・松野龍司、山影陶道、野坂和左、五十嵐茂典の作品が展示されます。

とき 11月5日(木)～11月9日(月)

ところ 下関市・下関大丸7F

萩市関係I

■ たちばな会総会

たちばな会総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加を引受期一同お待ちしております。

とき 10月17日(土) 午後6時

ところ 萩市江向・萩商業高等学校校体育館

■ 明治維新130年記念式典

明治維新130年記念事業として、記念式典と記念講演が予定されています。

(本号3Pを参照)

■ 特別展「明治維新と萩」

萩藩の幕末藩政改革から戊辰戦争までを、萩市郷土博物館所蔵の資料展示を行います。

とき 10月20日(火)～11月1日(日)

ところ 萩市民館小ホール
主な展示 維新志士寄せ書き火鉢、幕末人物遺墨ほか

■ 萩・時代まつり

とき 11月14日(土)・15日(日)

ところ 萩市内各所
内容 萩大名行列、岩国藩鉄砲隊、奇兵隊ほか
(本号2Pを参照)

■ ミュージカル維新劇「SHOWIN」若き志士たち

松陰や晋作、玄瑞を中心に松下村塾に集った、若い志士たちの青春群像を描いたものです。

とき 11月14日(土)

ところ スカイシネマ

■ 写真集出版記念 下瀬信雄写「萩の日々 DAYS IN HAGI」

とき 9月4日(金)～9月9日(水)

ところ 萩市呉服町・彩陶庵

エアーニッポン

石見東京便

9月から石見東京便が便利になっています!

エアーニッポンの石見東京便が、9月から発着時間が大きく変わりました。中でも、石見発東京便576便は、2時間早くなったため、東京に午前中に着くことが可能となりました。帰省や出張の折りに、ご利用ください。

■ 変更された便

- 石見発東京行き(576便)
石見9:35発↓東京11:00着
- 石見発東京行き(578便)
石見17:10発↓東京18:35着
- 東京発石見行き(577便)
石見14:15発↓東京15:45着

幕末・維新こぼれ話

萩藩主毛利家の菩提寺東光寺の境内に、四大夫十一烈士の墓と称する石柱の墓石群があります。四大夫とは、益田右衛門介・福原越後・国司信濃・清水清太郎・十一烈士とは、榎崎弥八郎・竹内正兵衛・佐久間佐兵衛・中村九郎・穴戸左馬介・渡辺内蔵・山田亦介・大和国之助・前田孫右衛門・松島剛蔵・毛利登人をいいます。彼らはいずれも、元治元年（1864）7月19日に勃発した京都禁門の変の責任をとられ、自刃あるいは斬首された人々です。これらの墓石群は、明治22年（1889）に建立されました。殉難の憂き目にあい、各所に散在していた15人の墓を1か所に改葬することによって、彼らの功績を永く後世に伝えようとしたものです。

禁門の変は、その前年文久3年8月18日の政変によって京都から追放された長州藩が、勢力回復のため京都に



東光寺境内の中村九郎墓



旧宅地裏山内の中村九郎墓

長州四参謀中村九郎の墓

～没した日付の異なる
2つの墓石～

Topics

北の大地で大歓迎「小さな島の大きい体験」
～相島小学校と大江小学校の交流

萩市立相島小学校の5・6年生8名が、8月16日から19日の日程で北海道余市郡仁木町の大江小学校を訪問し、交流学習を体験しました。

8名のチビッ子大使は、藤田仁木町長や水野仁木町教育委員会教育長などが出迎える大歓迎を受けた後、大江小学校の児童とゲームやプレゼント交換などをして交流を深めました。また、ジャガイモ畑やトウモロコシ畑での農業体験もしました。

相島小学校と大江小学校は3年前から交流を続けており、これまで大江小学校が相島小学校を訪問していましたが、今回初めて仁木町を訪れました。



仁木町での交流の様子

萩市と仁木町とは深い関係にあります。北海道開拓期には、長州藩の萩からも多くの人が入植しています。先祖に長州藩士を持つ方も多く、平成7年9月には仁木町山口県人会も発足しています。

攻め上り、会津・薩摩両藩に撃ち破られた戦いです。敗北をきった長州藩は、入江九一・久坂玄瑞・寺島忠三郎など多くの有為の士を失うとともに、「朝敵」の汚名を被せられました。すぐさま朝廷は、幕府に対して長州藩追討の命を下したため、長州藩は存亡の危機に立たされたのでした。

長州藩内では保守派が台頭し、元治元年11月12日には、兵を率いた益田・福原・国司の3家老が自刃を命ぜられ、中村・竹内・佐久間・穴戸の4参謀が斬首されました。ついで12月19日には、渡辺・榎崎・山田・大和・前田・松島・毛利の改革派の7政務員が斬首され、12月25日には改革派の家老清水が自刃を命ぜられました。こうして、長州藩は幕府への恭順の意を表し、幕府軍は戦わずして撤兵令を下したのです。

東光寺の境内にある中村九郎の墓には、「贈正四位中村九郎平清旭墓」「元治元年甲子十一月十二日死 年三十有八」と記され、辞世の漢詩も刻まれています。ところが、中村九郎旧宅地（萩市山田中河内）の裏山内の中村家墓地にある墓石には、「中村九郎平清旭」「元治元子七

月十八日」と刻字されています。明治になって建てられた東光寺の改葬墓と、中村家の墓とでは、中村九郎が没した日付が異なっているのです。実際に中村九郎が斬首されたのは元治元年11月12日ですが、中村家の墓には禁門の変が勃発した前日の元治元年7月18日と刻まれているのです。

おそらく、中村九郎としては「自分は朝敵ではない。禁門の変は朝廷に対して弓を引いたのではない」という自負があったからこそ、あえて自分の死亡日を禁門の変勃発の前日としたのではないのでしょうか。ひょっとしたら、この死亡日を刻ませたのは彼の遺言であり、「朝敵」という汚名、屈辱を回避したいという、残された家族への思いやりであったかもしれません。吉田松陰は中村九郎を、「清旭神道を崇び、天朝を重んず。同志中にありて最も先鞭をなす。その志し見るべし」と評しており、中村九郎の墓石に見られる彼の思想的な根拠を端的に言っています。

萩市郷土博物館 樋口尚樹